

14 大阪府庁の事務事業における環境負荷データ

■概 要

府庁における2022(令和4)年度の事務事業に係る温室効果ガス排出量は、約40万8千トン(CO₂換算)となっています。

また、府では2009(平成21)年4月1日からISO14001の規格に準じた府独自の環境マネジメントシステムを運用し、継続的に事務事業における環境負荷の低減を図っています。

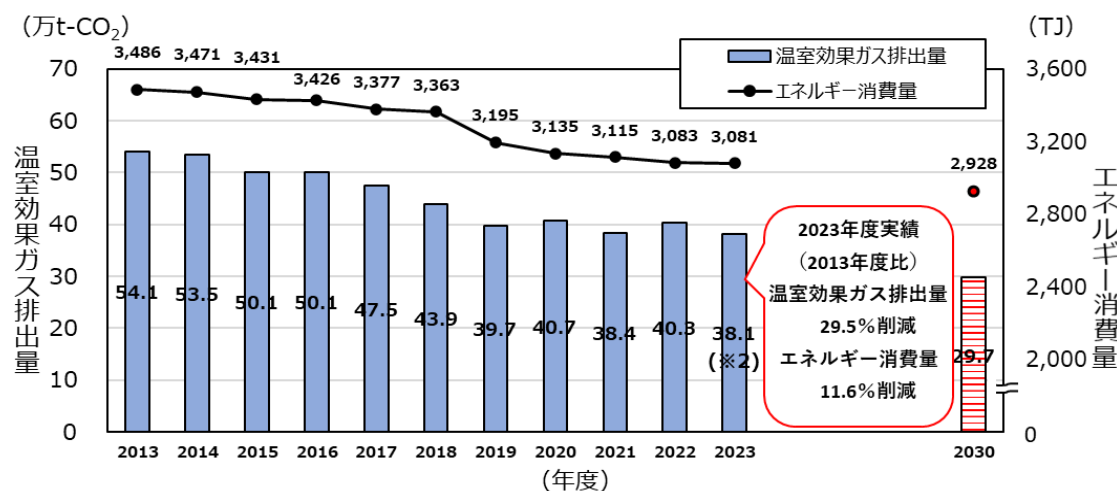
14-1 大阪府庁の事務事業に係る温室効果ガス排出量

① ふちよう温室効果ガス削減アクションプラン（2021年3月策定）に掲げる削減目標、管理指標及び実績

目標等	削減率(2013年度比)		
	2030年度目標	2022年度実績	2023年度実績
<削減目標>温室効果ガス排出量 ※1	45%削減	25.5%削減	29.5%削減 ※2
<管理指標>エネルギー消費量	16%削減	11.6%削減	11.6%削減

※1 電気の排出係数は、毎年度、府が各電気事業者から購入した電気の調整後排出係数を適用する

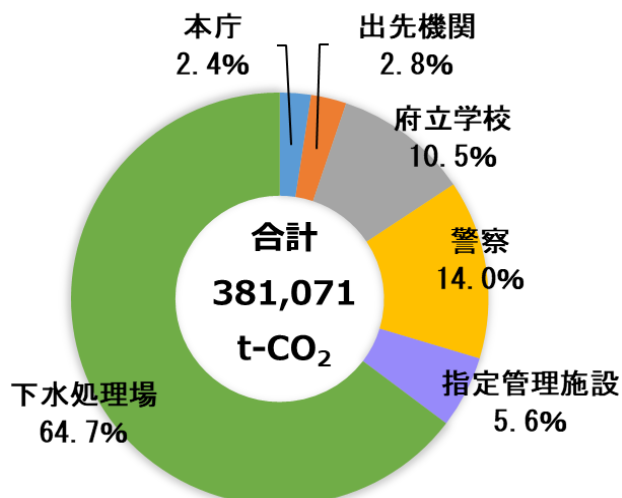
※2 速報値(環境省・経済産業省が公表する2022年度実績の電気事業者別排出係数を用いて算出)



② 府庁の温室効果ガス排出量の内訳2023(令和5)年度

施設用途区分別の排出量割合

(2023年度実績(速報値))



14-2 環境マネジメントシステムの環境目標達成状況

運用期間：令和5年4月～令和6年3月

監視・測定期間：令和5年4月～令和6年3月

環境保全項目			令和5年度			
			目標	監視・測定結果	評価結果	備考
地球温暖化防止 ※1	エネルギー使用量の削減（％）		前年度から1％削減	3,081 TJ (0.1％減)	未達成	—
	温室効果ガス排出量の削減 (電気の排出係数は、毎年度、府が各電気事業者から購入した電気の調整後排出係数を適用する)		前年度から3.2％削減	前年度から5.4％削減 (速報値)※2	達成	—
省資源の推進	コピー用紙の使用抑制（PPC用紙使用量（A4換算））		前年度から10％削減	84,116,465枚 (15.6％減)	達成	—
	グリーン調達の推進	設備（太陽光発電等）、移動電話等	100％	100％	達成	—
		オフィス家具等、災害備蓄用品、オフィス機器、画像機器等、家電製品、役務（委託業務、電気等）、紙類、電子計算機、納入印刷物、照明、文具類、その他繊維製品、作業手袋、制服・作業服等、自動車等（自動車、タイヤ、エンジン油）、消火器、インテリア・寝装寝具、温水器等、エアコンディショナー等、ごみ袋等、	100％	99.94％～61.38％	未達成	—

※1 環境保全項目の「地球温暖化の防止」以外の目標、監視・測定結果、評価結果については、警察・府立学校は含んでいない。

※2 速報値（環境省・経済産業省による2022年度実績の電気事業者別排出係数を用いて算出）